

# たじま広域

身近な話題を  
お知らせください!

情報提供・広告申込は  
但馬支社  
☎0796-82-4541

日本海新聞と購読の申込は  
浜坂 0796(82)0914(田中)  
温泉 0796(92)2178(安田)  
美方 0796(97)3023(吉門)  
村岡 0796(98)1010(水口)  
香住 0796(36)0646(井村)

1カ月前、職場の  
雑草が気になり除害  
た。薬の効果で根元  
衰れた姿となった。

パルマ

エッセー

## 自然が育む力

小さな子どもでも自立 として、また子どもとの愛情を育むためにとっても必要な生きる力はしつ 必要なことです。しかし、

### 見守る難しさ

かり備わっています。た 子どもが何かに挑戦しよ だ、その力を伸ばせるか うとしていて時、何かを どころかは、子どもに関わ 作り上げようとしている する周囲の大人によって大 時は、すぐに抱きかかえ ぎく違ってくる。 子どもの泣きばどうし 守る「こと」が必要で ても「どうした? よし ず。 子どもにとって何かの 問題と対面したときこ



初めて森探検に挑戦した子どもの歩みをじっと見守る保育士

緒に力いっぱい喜んであ げましよう。自分ででき 子どもの成長の大切な宝物 となることは間違いない

でしょう。 美方高原で毎月実施し ている森のようちえん」 の中で、先日は親子別々 に森探検へ行くプログラ ムがありました。親と離 れて出発するとき、「行 ってください」と元気に 手を振れる子もいれば、 「びえ〜ん」と泣いて離 れない子もいます。 そのとき泣いても背中 を押し出す母親の強さは とても素敵だと感じまし た。そして子どもが探検 から帰り、母親の胸に飛 び込んだ時の誇らしげな 笑顔は、なんとも最高で した。 頑張れ子どもたち! 頑張れ大人たち! (尼崎市立美方高原自 然の家所長 田中誉人)

2012年(平成24年)6月15日 金曜日

# 緑の中 幼児いきいき

香美町小代区新屋の尼崎市立美方高原自然の家(田中誉人所長)が5月から始めた「みかたの森のようちえん」が好評だ。親子参加型で自然の中で幼児教育を行う取り組みが人気を呼び、但馬地域ばかりでなく、京阪神方面からも問い合わせや申し込みが相次いでいるという。

## 「森のようちえん」好評 美方高原 自然の家



「みかたの森のようちえん」に参加し、森の中を探検する子どもたち。香美町小代区新屋の美方高原自然の家。

「森の幼稚園」は自然の中で行う幼児教育、保育の総称。ヨーロッパで広がり、近年は日本国内でも増えている。兵庫県内でも神戸市、多可町で取り組みが行われている。

但馬では、同自然の家が、自然豊かな美方高原の森の中で思いっきり遊んでもらい、幼児の想像力を養おうと初めて開設。指導や見守りは保育士や同施設スタッフが担当している。

定員15人に対し、初回の5月13日は20人、2回目の今月10日は31人が参加。いずれも定員をオーバーする人気ぶり。ことは5、10月まで毎月1回、計6回を予定していたが、尼崎市など京阪神からの申し込みが増え、8月には2回開くことになった。

幼児らは虫や草花の名